

平成25年度「GKP広報大賞」エントリーシート

エントリーする団体名の名称 財団法人愛知水と緑の公社	担当者氏名、所属、連絡先【電話、Fax、E-Mail】 下水道部管理課 電話：052-971-3045 FAX：052-971-3053 E-mail：awg-g-ij@pluto.plala.or.jp
代表者氏名 鬼頭 昌子	担当者氏名、所属、連絡先【電話、Fax、E-Mail】
(他薦の場合) 上記団体を推薦する団体の名称	担当者氏名、所属、連絡先【電話、Fax、E-Mail】

部門名 (2) 広報部門①行政広報部門	事例名 大学での特別講義
------------------------	-----------------

事例の概要 (適宜、写真、図、記事の画像等を挿入して下さい)

名古屋文理大学健康生活学部健康栄養学科1年生の調理実習で下水道の特別講義を行った。
 内容は下水道の概要説明と、調理実習で作成した麺のゆで汁とチャーシュー煮汁のパックテストの実施、片付けで布で拭き取り洗いを行った場合と通常洗いの場合の排水をシンクに溜めて排水負荷量調査を行った。



写真①下水道概要説明



写真②パックテスト



写真③拭き取り洗いと通常洗い方の排水負荷量調査



写真④拭き取り洗い



写真⑤通常洗い



写真⑥拭き取り洗いと通常洗いのシンクの状況

エントリー事例の特徴 (下水道インフラの価値を高める上で優れていると思われる点など)

将来は管理栄養士として働く学生に向けて、下水道や水環境について考えてもらう機会となっている。

拭き取り洗いと通常洗い方で、シンクに汚れを溜めて行ったことで、学生には負荷が目に見える形となり、調理過程及び片付けで汚れを流していることを実感してもらえる。

学生から、家庭や調理実習等で節水や排水負荷低減の取り組みを実践していきたいとの意見が寄せられ、普及啓発効果が高いと言える。

